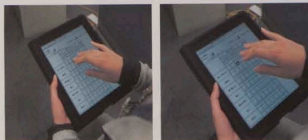


高齢の回答者を意識した
クラウド型アンケートシステム

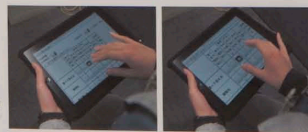
A questionnaire system on the Internet (cloud system)
with an easy-to-use interface for the aged

感性（官能）に関わる代表的な研究方法

- S-S型研究方法
心理的量（官能量）を物理値で測定する。弁別閾や主観的等価点の測定など。
- S-R型研究方法
刺激の強さに対する心理量（官能量）の間数関係を直接測定する。SD法、Direct Magnitude Estimation、標点法など。
- R-R型研究方法
質問紙法や心理検査における複数の項目の反応間の相関や、算数と国語の学力試験の成績に関する積率相関、因子分析など。



■ 回答ボタンの押し間違え
解答ボタンの配置と大きさを工夫して対応



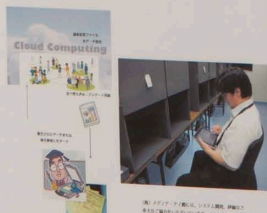
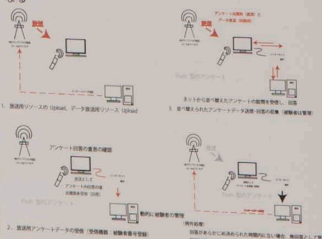
■ 質問文の一部が見えにくい
自由に拡大縮小表示できる能力で対応

調査システムをクラウド化して
はじめて実現した機能

- (1) マルチメディア情報の提示、および収集
超臨場感の評価に必要な視覚、聴覚、嗅覚、触覚の提示が可能となる。
提示された刺激に対する反応を、フリースケールの解答、さらにノンバーバルな反応の記録が可能となる。
- (2) 高齢な回答者を考慮したヒューマン・インターフェイスをシステム上に組み込むことを可能とした。
アンケート解答時に起こる、高齢な回答者に共通するエラーの例。
■ 回答ボタンの押し間違え
人間工学的に考慮されたインターフェイスの作成、その他、誤操作による誤回答の防止、および異常状態からの復旧。
■ 質問文が部分的に見えにくい
被験者の意志に従った、個別の連続的な拡大縮小機能の提供

§ 今後の課題 (特許申請中：特願 2010-292828)

超臨場感の評価には、デジタル放送とデジタルデータ放送を利用した信頼性の高いアンケートシステムの構築が必要となる



紙媒体と電子媒体を併用したハイブリッド型アンケートシステム
首都大学東京のLED照明に関する研究に用いられたことから、地方独立行政法人東京都立産業技術研究センターにて採用予定 (2010.10)

